

正願寺通信

●正願寺再建記念の集いご案内

この『正願寺通信』は、ご縁のあるごなたにもお配りします。ご希望の方は、ご連絡ください。



発行者:真宗大谷派 正願寺 住職 三保谷 順
〒442-0862 豊川市市田町北之坪1-1
Tel 0533-86-3659 FAX 86-3668
Mail mipomail@cream.plala.or.jp

疑謗為縁

疑謗を縁と為す

人間は、長生きしたがるが、年は取りたがらない。

今回の言葉は、どこかで見つけて、ストックしていたものです。私たちの本性を言い当てています。まさに「自分の都合」が現れています。たくさん年を取れることが、私たちの「自分の都合」があらさまに見えています。

先月は、見えてこない「自分の都合」の事をお伝えしました。「自分の都合」は巧みにその姿を見えないようにし

ています。「家族のために・健康のために」とか、時には「お国のために」という時もあるでしょう。一時的に自分に都合のいい状況を作り出しますが、自己満足をしようにしているのかもしれない。

それは私が本当にしたいことを見えなくしているのかも。そのようなして大切な物を見失っていきます。「せつかくしてあげているのに」と他者をも傷つけます。前回そのことを「自損損他」とお書きしました。自分自身をも傷つけ、他者をも傷つけるということです。これは仏教の教えの言葉です。そしてその反対の言葉として、「自利利他」の言葉をご紹介した

ところで今回は終わりました。「自利」とは自らを幸せにすることとも言えるでしょう。そのことがそのまま、他者を幸せにすること、それを「利他」と言います。お経の中では、「自利利他満足」と説かれることが多く、自利と利他がともに満ち足りるという意味です。人と人とのつながりを表す言葉でもあります。最近色々なところでこの「利他」という言葉を目にします。私たちの世の中が偽善に満ち、他者を無視するような世の中になっっている現れかもしれません。

今回の言葉は、一見他愛もないような言葉ですが、私たちの生き方の根深い問題なのでしょう。そう考えてみると、ウクライナ問題もパレスチナ問題も他愛もない自己愛から始まっている、実は仏教はそう指摘している教えないのです。



真宗入門

御令日のつどいご案内

4月のテーマ

超人門

『三帰依文』

「三帰依文」を存しでしょうか。お寺の法要で、ご法話の始めに講師の方が、「にんじんうけがたし…」と読み始めるアレの事です。今から二五〇〇年ほど前、お釈迦さまご在世の時、お釈迦さまの弟子としての入門は、この三帰依文を唱えるという儀式をして、伝えられています。

その様な事から、ご法話を聞く時に、「今から入門」という気持ちを確かめるため、

この三帰依文を唱和します。今回はこのお話です。御令日のつどいは、どなたでも気軽に御参りできる「つどい」です。お数珠と『浄土真宗学習ノート(仮称)』・勤行本だけお持ちいただければ大丈夫。本堂に入る時はアルコールで手を消毒し、マスクの着用もお願いします。日時は28日午前10時30分から11時40分までです。

なお、『浄土真宗学習ノート(仮称)』をお持ちでない方には、プレゼントしています。是非この機会にお参りください。



NHKスペシャル『植物たちには「おしゃべり」をする能力が』を見ました。植物はコミュニケーションをとりながら、共に協力して生きていくということが分かってきた、という内容でした。まるで心があるかの

「生きとし生けるもの」と呼びかける仏様

ようです。お釈迦様が亡くなられた時、周りの樹木が悲しみのあまり、真っ白色を落としたと伝わります。が、なんとなく領けます。

住職の最近思うこと



行事のご案内

5月の行事

本堂仏具のおみがき

「正願寺再建記念の集い」のための本堂御仏具のおみがきをします。是非お手伝いください。

始まり時間は目安です。どうぞお気軽にご参加ください。

日時 5月2日(木)

午前9時から

1時間ほど

その後、お茶とお菓子の雑談会があります。色々な方とお話ができます。

正願寺再建記念の集い

「正願寺再建記念の集い」を開催します。期日は5月11日(土)です。くわしくは「案内チラシ」をご覧ください。

この行事は、2012年に正願寺がこの地に移転再建されてからの記念の行事です。



多くの人の御懇念が新しい正願寺となりました。「お寺は敷居が高い」などとよく聞きます。色々な方たちに気安く正願寺にお越しいただければということから、楽しめるような内容も盛り込んだ行事を実施してきました。そのことを少しずつ充実させての今回「記念の集い」です。

岐阜県神戸町の譲 西賢氏

のお話を中心に、色々な催し物があります。譲氏は、大学で若い人と接し、臨床心理士として多くの方と出会ってこられました。その様な事から、初めてお話を聞く方を中心に話をしてくださいとお願いしてあります。もう少し聞いてみたいなど思われたら、11月2日(土)には譲先生に、その続きをとお願ひしてあります。

法話の後、待井裕太・山本英一郎デュオのライブです。

ラテンの軽快な雰囲気音楽が聞こえてきそうです。

新しい催し物としては、「おゆずり会」を開催します。

使わなくなったものや押し入れ・タンスで眠っているものを、使ってもらえる人に無償で譲渡する会です。初めての取り組みですので、どのようになるか少し不安ですが、実はとても期待しています。



不安はあっても、「やってみよう」ということで開催します。どうぞ多くの皆さんにお譲りいただける品物をお持ちいただければと思います。詳細はチラシをご覧ください。そのほか、無料のおうどんの御斎(食数に限りがあります)や、ミニミニマルシェなどがございます。



なお、今回の行事だけは「お志」をお受けすることはありません。

あてがき

最近思うこと、何かとんと仕事を増やしているような年を取ってきて、仕事の効率も下がり、でもやりたいことがだんだんと増え、私の人生はから、みたいな感じ。



ホームページ開設しました

正願寺をいろいろな人に知ってもらうために、ホームページを開設しました。若い世代の人たちは、色々

な調べ物をインターネットで行います。その手軽なものと、スマホが利用されます。正願寺にご縁を結んでいただいた方たちの次の世代にどうつながっていくか、そのこと

むが自然には敵わない



<https://www.syouganji.com>

アドレスは、

です。どうぞ

ご家族、特に

若い方たちに

お知らせして

ください。またご感想もお聞

かせください。